

2024年3月期（2023年度）
決算説明資料

株式会社 清水銀行

[目 次]

I. 2024年3月期（2023年度）決算ダイジェスト

1. 損益の状況	単	_____	1
2. 預金・貸出金の状況	単	_____	3
3. 経営の健全性	単・連	_____	4
4. 業績予想	単・連	_____	5

II. 2024年3月期（2023年度）決算の概況

1. 損益状況	単・連	_____	6
2. 業務純益	単	_____	8
3. 利鞘	単	_____	8
4. 有価証券関係損益	単	_____	8
5. 有価証券の評価損益	単・連	_____	9
6. R O E	単	_____	9

III. 貸出金等の状況

1. 自己査定結果と銀行法・金融再生法に基づく 開示債権の分類・保全状況	単	_____	10
2. 銀行法・金融再生法に基づく開示債権の状況	単・連	_____	11
3. 銀行法・金融再生法に基づく開示債権の保全状況	単	_____	11
4. 貸倒引当金等の状況	単・連	_____	12
5. 業種別貸出状況等	単	_____	12

I. 2024年3月期(2023年度)決算ダイジェスト

- ・経常収益は、237億41百万円（前期比7.9%増）となりました。
- ・海外金利上昇による調達コストの増加が今後の業績へ与える影響を考慮し、全ての外貨建債券の売却を行った結果、経常損失40億75百万円、当期純損失30億76百万円となりました。

1. 損益の状況

【主要計数(単体)】

(単位：百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
経常収益	23,741	1,747	21,994
経常利益（△は経常損失）	△ 4,075	△ 5,251	1,175
当期純利益（△は当期純損失）	△ 3,076	△ 4,341	1,265

【業務純益】

(単位：百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
業務粗利益	9,649	△ 6,266	15,916
コア業務粗利益（※1）	15,624	△ 1,382	17,007
資金利益	14,225	△ 158	14,384
役務取引等利益	3,441	△ 189	3,630
その他業務利益	△ 8,017	△ 5,918	△ 2,099
経費（除く臨時処理分）	14,449	△ 67	14,517
人件費	7,717	△ 21	7,739
物件費	5,902	0	5,901
税金	829	△ 46	876
実質業務純益（※2）	△ 4,799	△ 6,199	1,399
コア業務純益（※3）	1,174	△ 1,315	2,489
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	952	△ 1,461	2,414
一般貸倒引当金繰入額 ①	116	462	△ 346
業務純益	△ 4,916	△ 6,661	1,745
うち国債等債券損益	△ 5,974	△ 4,883	△ 1,090

(※1) コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益

(※2) 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

(※3) コア業務純益＝業務純益－国債等債券損益＋一般貸倒引当金繰入額

【経常利益・当期純利益】

(単位：百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
臨時損益	841	1,410	△ 569
うち不良債権処理額 ②	1,357	214	1,142
うち株式等関係損益	2,075	1,884	191
株式等売却益	2,157	1,599	557
株式等売却損	81	△ 174	256
株式等償却	-	△ 110	110
経常利益 (△は経常損失)	△ 4,075	△ 5,251	1,175
特別損益	△ 170	△ 152	△ 17
うち固定資産処分損益	△ 0	29	△ 30
うち減損損失	170	170	-
うちシステム解約損失引当金戻入益	-	△ 12	12
税引前当期純利益 (△は税引前当期純損失)	△ 4,246	△ 5,404	1,157
法人税等合計	△ 1,170	△ 1,062	△ 107
当期純利益 (△は当期純損失)	△ 3,076	△ 4,341	1,265
与信関係費用 (①+②)	1,474	677	796

2. 預金・貸出金の状況

【預金等】

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
預金残高	1,545,433	12,058 0.7%	△ 1,372 △ 0.0%	1,533,375	1,546,805
譲渡性預金残高	-	- -	△ 79,550 △ 100.0%	-	79,550
預金・譲渡性預金残高 計	1,545,433	12,058 0.7%	△ 80,922 △ 4.9%	1,533,375	1,626,355
預金平残	1,539,809	4,011 0.2%	1,644 0.1%	1,535,798	1,538,164
譲渡性預金平残	3,423	△ 3,423 △ 50.0%	△ 43,338 △ 92.6%	6,847	46,762
預金・譲渡性預金平残 計	1,543,233	587 0.0%	△ 41,693 △ 2.6%	1,542,646	1,584,927

(下段は増減率)

【個人預かり資産】

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
個人預かり資産	1,380,258	23,528	43,082	1,356,730	1,337,176
個人預金	1,057,522	△ 1,456	△ 4,981	1,058,979	1,062,504
円貨預金	1,057,141	△ 1,405	△ 4,877	1,058,546	1,062,018
外貨預金	381	△ 51	△ 104	432	485
公共債保護預り	3,396	△ 53	△ 105	3,449	3,501
投資信託	78,597	9,616	14,665	68,980	63,932
個人年金保険等	240,741	15,421	33,503	225,320	207,238

【貸出金】

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
貸出金残高	1,252,886	4,155 0.3%	1,738 0.1%	1,248,730	1,251,148
うち消費者ローン	368,109	△ 144 △ 0.0%	1,949 0.5%	368,253	366,160
貸出金平残	1,242,482	3,087 0.2%	10,292 0.8%	1,239,394	1,232,190
うち消費者ローン	367,155	750 0.2%	4,729 1.3%	366,404	362,425

3. 経営の健全性

【自己資本比率(国内基準)】

[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
(1) 自己資本比率	7.89%	△ 0.49%	△ 0.58%	8.38%	8.47%
(2) コア資本に係る基礎項目	78,967	△ 4,180	△ 3,564	83,147	82,531
(3) コア資本に係る調整項目	3,311	1,851	2,366	1,460	945
(4) 自己資本の額 (2) - (3)	75,655	△ 6,031	△ 5,930	81,687	81,585
(5) リスク・アセットの額	958,465	△ 15,734	△ 4,527	974,200	962,993
(6) 総所要自己資本額	38,338	△ 629	△ 181	38,968	38,519

[連結]

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
(1) 自己資本比率	8.06%	△ 0.52%	△ 0.63%	8.58%	8.69%
(2) コア資本に係る基礎項目	83,804	△ 2,621	△ 2,421	86,426	86,225
(3) コア資本に係る調整項目	5,611	3,887	4,386	1,723	1,224
(4) 自己資本の額 (2) - (3)	78,193	△ 6,509	△ 6,807	84,702	85,000
(5) リスク・アセットの額	969,945	△ 17,251	△ 7,278	987,197	977,224
(6) 総所要自己資本額	38,797	△ 690	△ 291	39,487	39,088

4. 業績予想

[単体]

(単位：百万円)

	2025年3月期予想		2024年3月期実績 通期 (B)	通期増減率 (A - B) / B × 100
	第2四半期累計	通期 (A)		
経常収益	10,600	21,200	23,741	△ 10.7%
経常利益	1,000	2,200	△ 4,075	-
当期 (中間) 純利益	900	1,800	△ 3,076	-

[連結]

(単位：百万円)

	2025年3月期予想		2024年3月期実績 通期 (B)	通期増減率 (A - B) / B × 100
	第2四半期累計	通期 (A)		
経常収益	13,800	27,700	29,904	△ 7.4%
経常利益	1,000	2,200	△ 4,131	-
親会社株主に帰属する 当期 (中間) 純利益	900	1,800	△ 3,301	-

※業績予想は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

Ⅱ. 2024年3月期(2023年度)決算の概況

1. 損益状況

	[単体]		(単位：百万円)
	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
業務粗利益	9,649	△ 6,266	15,916
(除く国債等債券損益)	15,624	△ 1,382	17,007
国内業務粗利益	17,518	171	17,346
(除く国債等債券損益)	17,436	156	17,279
資金利益	14,024	358	13,665
役務取引等利益	3,400	△ 193	3,593
その他業務利益	94	6	87
(うち国債等債券損益)	82	15	66
国際業務粗利益	△ 7,868	△ 6,438	△ 1,430
(除く国債等債券損益)	△ 1,812	△ 1,539	△ 272
資金利益	201	△ 517	718
役務取引等利益	41	4	37
その他業務利益	△ 8,111	△ 5,924	△ 2,186
(うち国債等債券損益)	△ 6,056	△ 4,899	△ 1,157
経費 (除く臨時処理分)	14,449	△ 67	14,517
人件費	7,717	△ 21	7,739
物件費	5,902	0	5,901
税金	829	△ 46	876
実質業務純益 (注1)	△ 4,799	△ 6,199	1,399
コア業務純益 (注2)	1,174	△ 1,315	2,489
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	952	△ 1,461	2,414
①一般貸倒引当金繰入額	116	462	△ 346
業務純益	△ 4,916	△ 6,661	1,745
うち国債等債券損益	△ 5,974	△ 4,883	△ 1,090
臨時損益	841	1,410	△ 569
②不良債権処理額	1,357	214	1,142
貸出金償却	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	1,292	205	1,086
債権売却損	△ 8	△ 8	-
その他	74	18	56
株式等関係損益	2,075	1,884	191
株式等売却益	2,157	1,599	557
株式等売却損	81	△ 174	256
株式等償却	-	△ 110	110
その他臨時損益	123	△ 258	382
経常利益 (△は経常損失)	△ 4,075	△ 5,251	1,175
特別損益	△ 170	△ 152	△ 17
固定資産処分損益	△ 0	29	△ 30
固定資産処分益	-	△ 0	0
固定資産処分損	0	△ 29	30
減損損失	170	170	-
システム解約損失引当金戻入益	-	△ 12	12
税引前当期純利益 (△は税引前当期純損失)	△ 4,246	△ 5,404	1,157
法人税等合計	△ 1,170	△ 1,062	△ 107
当期純利益 (△は当期純損失)	△ 3,076	△ 4,341	1,265
与信関係費用 (①+②)	1,474	677	796

(注) 1. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

[連結]

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
連結粗利益	10,427	△ 6,722	17,149
資金利益	13,647	△ 674	14,322
役務取引等利益	4,800	△ 126	4,927
その他業務利益	△ 8,020	△ 5,920	△ 2,100
営業経費（除く臨時費用処理分）	15,151	△ 89	15,240
①一般貸倒引当金繰入額	72	414	△ 342
②不良債権処理額	1,520	305	1,215
貸出金償却	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	1,455	296	1,159
債権売却損	△ 9	△ 8	△ 0
その他	74	18	56
株式等関係損益	2,075	1,884	191
その他	110	△ 259	369
経常利益（△は経常損失）	△ 4,131	△ 5,727	1,596
特別損益	△ 170	△ 152	△ 17
税金等調整前当期純利益 （△は税金等調整前当期純損失）	△ 4,302	△ 5,880	1,578
法人税等合計	△ 1,046	△ 1,100	54
当期純利益（△は当期純損失）	△ 3,255	△ 4,780	1,524
非支配株主に帰属する当期純利益	46	△ 3	49
親会社株主に帰属する当期純利益 （△は親会社株主に帰属する当期純損失）	△ 3,301	△ 4,776	1,474

与信関係費用（①+②）	1,592	719	873
-------------	-------	-----	-----

（注）連結粗利益＝（資金運用収益－（資金調達費用－金銭の信託運用見合費用））＋（役務取引等収益－役務取引等費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

（参考）

(単位：百万円)

連結業務純益	△ 4,796	△ 7,047	2,251
--------	---------	---------	-------

（注）連結業務純益＝（連結粗利益）－（経費（除く臨時処理分））－（連結一般貸倒引当金繰入額）

（参考）

(単位：社)

連結子会社数	6	-	6
持分法適用会社数	-	-	-

2. 業務純益

[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
(1) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	△ 4,799	△ 6,199	1,399
職員 1 人当り (千円)	△ 5,268	△ 6,796	1,527
(2) 業務純益	△ 4,916	△ 6,661	1,745
職員 1 人当り (千円)	△ 5,396	△ 7,302	1,905

3. 利鞘

[単体]

(単位：%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.95	0.08	0.87
(イ) 貸出金利回 (a)	1.03	△ 0.01	1.04
(ロ) 有価証券利回	1.04	0.24	0.80
(2) 資金調達原価 (B)	0.88	0.02	0.86
(イ) 預金等利回 (b)	0.01	0.00	0.01
(3) 貸出金預金利回差 (a) - (b)	1.02	△ 0.01	1.03
(4) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.07	0.06	0.01

【国内部門】

[単体]

(単位：%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.83	0.05	0.78
(イ) 貸出金利回 (a)	0.97	△ 0.03	1.00
(ロ) 有価証券利回	0.82	0.28	0.54
(2) 資金調達原価 (B)	0.78	△ 0.03	0.81
(イ) 預金等利回 (b)	0.01	0.00	0.01
(3) 貸出金預金利回差 (a) - (b)	0.96	△ 0.03	0.99
(4) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.05	0.08	△ 0.03

4. 有価証券関係損益

[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
国債等債券損益	△ 5,974	△ 4,883	△ 1,090
売却益	104	△ 23	127
償還益	-	-	-
売却損	6,078	4,860	1,218
償還損	-	-	-
償 却	-	-	-
株式等損益	2,075	1,884	191
売却益	2,157	1,599	557
売却損	81	△ 174	256
償 却	-	△ 110	110

5. 有価証券の評価損益

[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末				2023年3月末		
	評価損益				評価損益		
		2023年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 5,735	7,822	5,597	11,332	△ 13,558	3,691	17,249
株式	4,612	2,717	5,176	563	1,894	3,299	1,404
債券	△ 5,330	△ 1,694	214	5,544	△ 3,636	344	3,981
その他	△ 5,017	6,799	206	5,223	△ 11,816	46	11,863
合計	△ 5,735	7,822	5,597	11,332	△ 13,558	3,691	17,249
株式	4,612	2,717	5,176	563	1,894	3,299	1,404
債券	△ 5,330	△ 1,694	214	5,544	△ 3,636	344	3,981
その他	△ 5,017	6,799	206	5,223	△ 11,816	46	11,863

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

[連結]

(単位：百万円)

	2024年3月末				2023年3月末		
	評価損益				評価損益		
		2023年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 5,669	7,858	5,663	11,332	△ 13,527	3,721	17,249
株式	4,678	2,753	5,241	563	1,924	3,329	1,404
債券	△ 5,330	△ 1,694	214	5,544	△ 3,636	344	3,981
その他	△ 5,017	6,799	206	5,223	△ 11,816	46	11,863
合計	△ 5,669	7,858	5,663	11,332	△ 13,527	3,721	17,249
株式	4,678	2,753	5,241	563	1,924	3,329	1,404
債券	△ 5,330	△ 1,694	214	5,544	△ 3,636	344	3,981
その他	△ 5,017	6,799	206	5,223	△ 11,816	46	11,863

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

6. ROE

(単位：%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
業務純益ベース	△ 5.88	△ 7.93	2.05
当期純利益ベース	△ 3.68	△ 5.17	1.49

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. 自己査定結果と銀行法・金融再生法に基づく開示債権の分類・保全状況
(2024年3月末現在)

(単位:億円)

自己査定結果(債務者区分別)					
対象:貸出金等与信関連債権					
区分 与信残高		分類			
		非 分類	Ⅱ 分類	Ⅲ 分類	Ⅳ 分類
破綻先 26 <6>		21	5	— (0)	— (19)
実質破綻先 32 <18>		23	9	— (0)	— (14)
破綻懸念先 66		42	12	10 (10)	
要注意先 2,148	要管理先 10	1	9		
	要管理先以外の 要注意先 2,138	588	1,549		
正常先 10,321		10,321			
合計 12,595 <12,561>		10,998	1,585	10 (12)	— (34)

銀行法・金融再生法に基づく開示債権 対象：貸出金等と信関連債権			
区分 と信残高	担保・ 保証に よる 保全額	引当額	保全率
破産更生債権及びこれら に準ずる債権 58 ＜24＞	23	35	100.0%
危険債権 66	44	10	83.6%
要管理債権 (貸出金のみ) 9	3	0	39.4%
三月以上延滞債権額 1	1	0	100.4%
貸出条件緩和債権額 8	2	0	31.1%
小計 134 ＜100＞	71	46	87.6%
正常債権 12,681	総と信に占める銀行法・金融再生法の 開示基準による不良債権の比率 1.05%		
合計 12,816 ＜12,782＞	部分直接償却を実施した場合の 総と信に占める比率 0.78%		

(注1) 貸出金等与信関連債権:貸出金・支払承諾見返・外国為替・未收利息・貸出金に準ずる仮払金等

(注2) 自己査定結果(債務者区分)における()内は分類額に対する引当金です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

(注3) 当行は、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の与信残高を＜ ＞内に記載しております。

分類償却額…Ⅳ分類34億円（破綻先19億円・実質破綻先14億円）

(注4) 2024/3期総与信12,816億円、部分直接償却を実施した場合の総与信は、12,782億円となります。

(注5) 金融再生法の開示基準には、貸借対照表の社債(当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行額が金融商品取引法第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。)の時価220億円を含めております。

2. 銀行法・金融再生法に基づく開示債権の状況

[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,870	△ 2,527	△ 1,531	8,398	7,402
危険債権	6,642	54	△ 183	6,587	6,825
要管理債権	944	△ 54	32	999	912
三月以上延滞債権額	113	△ 43	50	157	63
貸出条件緩和債権額	831	△ 10	△ 17	841	849
合計 (A)	13,457	△ 2,526	△ 1,682	15,984	15,140
総与信 (B)	1,281,638	3,461	△ 573	1,278,176	1,282,211
比率 (A) / (B)	1.05%	△ 0.20%	△ 0.13%	1.25%	1.18%

[連結]

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,090	△ 2,475	△ 1,485	8,566	7,576
危険債権	6,643	55	△ 183	6,587	6,826
要管理債権	944	△ 54	32	999	912
三月以上延滞債権額	113	△ 43	50	157	63
貸出条件緩和債権額	831	△ 10	△ 17	841	849
合計 (a)	13,678	△ 2,474	△ 1,636	16,153	15,314
総与信 (b)	1,273,853	4,477	△ 2,552	1,269,375	1,276,406
比率 (a) / (b)	1.07%	△ 0.20%	△ 0.12%	1.27%	1.19%

3. 銀行法・金融再生法に基づく開示債権の保全状況

[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
保全額 (C)	11,799	△ 2,565	△ 1,774	14,364	13,574
貸倒引当金	4,656	△ 1,490	△ 1,162	6,146	5,818
特定債務者引当金	-	-	-	-	-
担保保証等	7,143	△ 1,074	△ 612	8,217	7,755
保全率 (C) / (A)	87.67%	△ 2.19%	△ 1.98%	89.86%	89.65%

4. 貸倒引当金等の状況

〔 単体 〕

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
貸倒引当金合計	5,817	△ 1,809	△ 1,097	7,626	6,914
一般貸倒引当金	1,071	△ 245	116	1,316	954
個別貸倒引当金	4,746	△ 1,563	△ 1,213	6,309	5,959
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

〔 連結 〕

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
貸倒引当金合計	6,736	△ 1,812	△ 1,050	8,549	7,787
一般貸倒引当金	1,299	△ 280	72	1,580	1,227
個別貸倒引当金	5,437	△ 1,532	△ 1,123	6,969	6,560
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

5. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金

〔 単体 〕

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年9月末	2023年3月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	1,252,886	1,248,730	1,251,148
製造業	178,868	182,392	185,939
農業、林業	1,591	1,690	1,501
漁業	186	233	267
鉱業、採石業、砂利採取業	79	70	74
建設業	64,756	67,128	70,779
電気・ガス・熱供給・水道業	15,269	15,488	15,056
情報通信業	5,679	5,667	4,298
運輸業、郵便業	49,373	48,426	50,846
卸売業、小売業	108,870	113,631	116,840
金融業、保険業	82,805	72,125	65,576
不動産業、物品賃貸業	286,092	287,920	284,445
各種サービス業	128,226	129,841	130,332
地方公共団体	74,375	70,674	74,431
その他	256,710	253,438	250,757

② 消費者ローン残高

[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
消費者ローン残高	368,109	△ 144	1,949	368,253	366,160
住宅ローン残高	265,809	2,825	5,749	262,984	260,060
その他ローン残高	102,299	△ 2,969	△ 3,799	105,269	106,099

③ 中小企業等貸出比率

[単体]

(単位：%)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
中小企業等貸出比率	80.43	△ 0.22	△ 0.81	80.65	81.24

2024年3月期決算および今後の業務方針について



2024年3月期実績および配当予想

実績

(単位:百万円)

		2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	増減額
連結	経常収益	28,403	29,904	1,501
	経常利益	1,596	△4,131	△5,727
	親会社株主に帰属する当期純利益	1,474	△3,301	△4,776
単体	経常収益	21,994	23,741	1,747
	経常利益	1,175	△4,075	△5,251
	当期純利益	1,265	△3,076	△4,341

配当予想

(単位:円)

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
中間期配当	(実績)30円	(実績)30円	(予想)30円
決算期配当	(実績)30円	(予想)25円	(予想)30円

役員報酬減額の内容

代表取締役 報酬月額20%
 専務取締役・常務取締役 報酬月額10%
 取締役 報酬月額5%
 (取締役監査等委員・社外取締役を除く)

2024年4月から9月までの6ヶ月間

2024年3月期実績

単 体

(単位: 億円)

	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	前期比
①経常収益	219	237	17
業務粗利益	159	96	▲ 62
資金利益	143	142	▲ 1
役務取引等利益	36	34	▲ 1
その他業務利益	▲ 20	▲ 80	▲ 59
②国債等債券損益	▲ 10	▲ 59	▲ 48
③経費(除く 臨時処理分)	145	144	▲ 0
実質業務純益	13	▲ 47	▲ 61
④コア業務純益	24	11	▲ 13
⑤与信関係費用	7	14	6
株式等関係損益	1	20	18
⑥経常利益	11	▲ 40	▲ 52
⑦当期純利益	12	▲ 30	▲ 43

2024年3月期決算の概要

- 2025年3月期以降の成長をより確実なものとするため、外貨建債券を全て売却
 - ・国債等債券損益△59億円(一過性の損失)
 - ・外貨調達コストの削減により2025年3月期以降は約20億円のコア業務純益の改善効果を見込む

①経常収益(前期比+17億円)

- 株式等売却等により2期連続増収。

②国債等債券損益(前期比△48億円)

- 外貨調達コスト削減を目的に外貨建債券を全て売却。

③経費(前年同水準)

- 5月に完了した勘定系システム更改の安全・確実な移行への対応によりシステムコスト高止まり。

④コア業務純益(前期比△13億円)

- 債券貸借取引支払利息が増加し外貨調達コストが上昇。

⑤与信関係費用(前期比+6億円)

- 大口与信先の業況不振による引当発生。

⑥経常利益(前期比△52億円)

⑦当期純利益(前期比△43億円)

- 上記により経常利益、当期純利益は損失計上。

2025年3月期以降の業務計画①

単 体

(単位: 億円)

2025年3月期以降の業務計画のポイント

- 外貨調達コストの削減により収益構造は改善
- 資金需要の創出による貸出金増強
- ソリューション営業の高度化による役務取引等利益の増加
- 勘定系システム移行完了によりシステムコスト削減
- 与信取引先へのさらなる経営支援等による信用コストの抑制

①資金利益

- 資金需要の創出による貸出金増強

②債券貸借取引支払利息

- 2025年3月期以降の外貨調達コスト削減

③役務取引等利益

- ソリューション営業の高度化、新たな領域への挑戦等

④その他業務利益

- 外貨建債券売却による国債等債券売却損は一過性の損失

⑤経費

- 勘定系システム移行に係るコストは2025年3月期がピーク
2026年3月期は低下を見込む

⑥コア業務純益

- 資金利益改善、役務取引等利益の増強、外貨調達コスト削減により改善

⑦経常利益、⑧当期純利益

- 以上により収益構造は改善

中期経営計画の最終年度(2026年3月期)の利益目標である
コア業務純益40億円、当期純利益25億円の達成を見込む

	2024年3月期 実績	2025年3月期 計画	2026年3月期 計画	2024年3月期比
経常収益	237	212	210	▲ 27
業務粗利益	96	169	179	82
①資金利益	142	144	148	5
貸出金利息	128	129	133	4
②債券貸借取引支払利息	21	0	0	▲ 20
③役務取引等利益	34	37	40	5
④その他業務利益	▲ 80	▲ 12	▲ 8	71
⑤経費(除く臨時処理分)	144	149	139	▲ 5
実質業務純益	▲ 47	20	40	86
⑥コア業務純益	11	20	40	28
⑦経常利益	▲ 40	22	40	80
⑧当期純利益	▲ 30	18	25	55

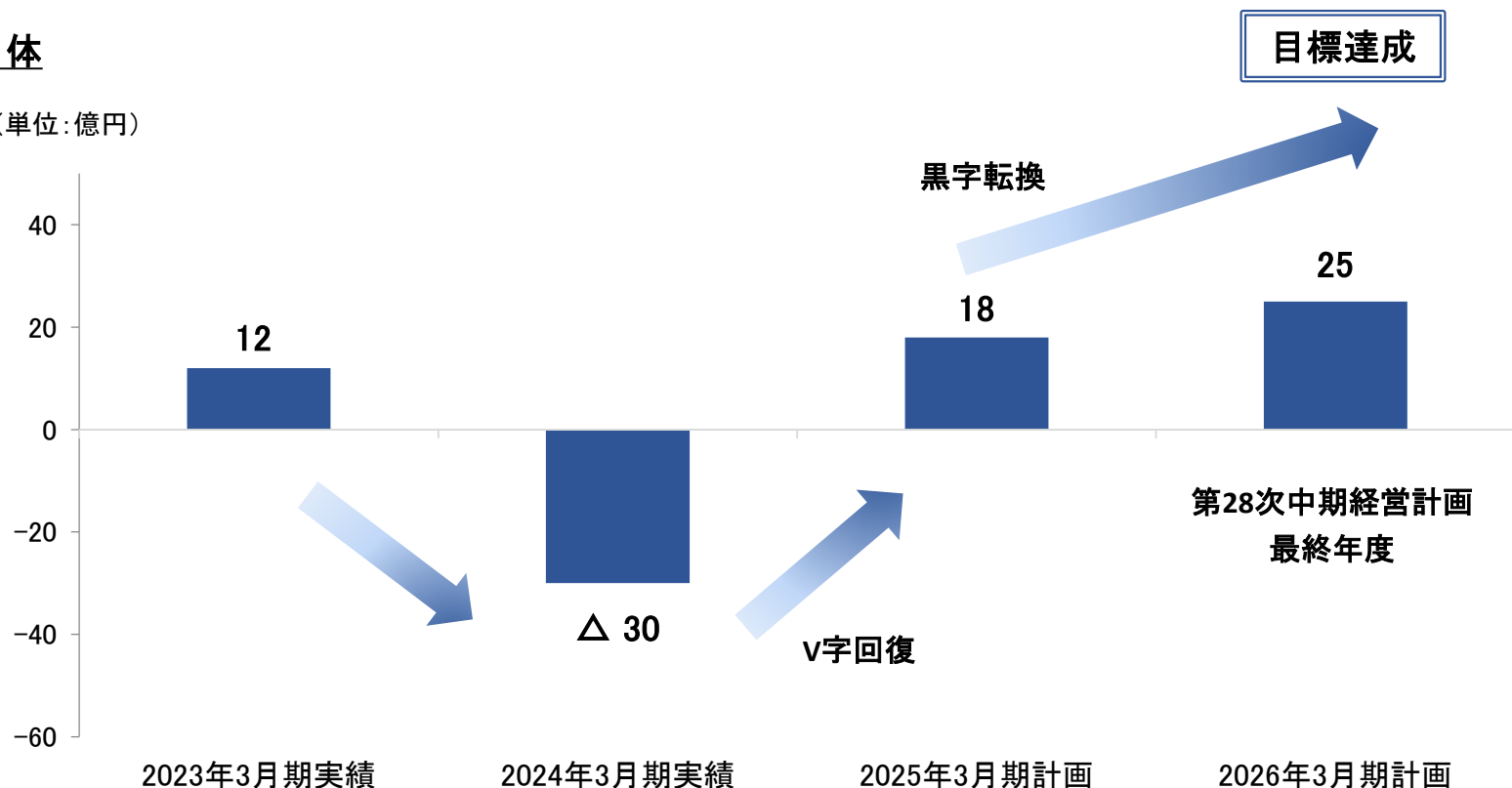
2025年3月期以降の業務計画②

- 清水銀行は、パーパス「地域を愛し、お客さまの未来をともに考え、共創します」に向け、県内中小企業支援に注力し、貸出金利息や法人役務手数料の増強に取り組むとともに、業務効率化、経費削減を図る
- 2024年度はV字回復を達成し、2025年度は、第28次中期経営計画に掲げる計数目標達成を目指す

当期純利益推移

単 体

(単位:億円)



2025年3月期以降の業務計画③

○第28次中期経営計画「SHINKA～絆をつむぐ～」の基本方針「ソリューション営業の高度化」「人的資本の充実」「サステナビリティ経営の実践」に掲げる施策に取り組み、収益改善を図る

○一時的に自己資本比率は低下したものの、8%を維持

○2025年3月期以降は、更なる自己資本の積上げを図る

＜連結＞

(単位:百万円)

	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	2025年3月期 予想	2026年3月期 計画
経常収益	27,421	28,403	29,904	27,700	27,000
経常利益	3,984	1,596	△4,131	2,200	4,400
親会社株主純利益	2,580	1,474	△3,301	1,800	2,700

	2022年 3月期実績	2023年 3月期実績	2024年 3月期実績	2025年 3月期予想	2026年 3月期計画
自己資本比率	8.95%	8.69%	8.06%	8%以上	8%以上

2025年3月期以降の業務計画④

サステナビリティ経営の実践

勘定系システム「STELLA CUBE®」への移行



勘定系システムを株式会社NTTデータが提供する「STELLA CUBE®」へ移行



- 勘定系システムコストの大幅削減
- 業務効率化によるコンサルティング人員の創出

「STELLA CUBE®」の特徴

▶ システムの安全性と安定性

NTTデータの提供する「STELLA CUBE®」は2011年10月のサービス開始以降、安定した運用を続けており、システム運営とセキュリティ管理において当行が最も重視している安全性と安定性を実現できる

▶ 拡張性と柔軟性に優れた最先端システム

当行の業務ノウハウとの融合により、お客さまのニーズにあった商品・サービスをより一層迅速かつ安定的に提供することができる

▶ 基幹系共同センターのスケールメリット

システム開発・運用等のシステムコストの更なる削減により業務の抜本的見直しが可能となり、経営基盤の強化が期待できる

事前に株式会社清水銀行の許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。



清水銀行